

## 演習林年報 2021

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林

Annual Report of The University of Tokyo Forests

The University of Tokyo Forests, Graduate School of Agricultural and Life Sciences,  
The University of Tokyo

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林は、1994年に創立100周年を迎えたことを機に、これまでの蓄積と成果を継承し、新しい研究教育に対応していくため、まず演習林自ら真摯に実情を検討し、より合理的で適切なシステムを追求する努力が必要であること、演習林に対する内外の十分な理解を深めていくことが重要であるとの認識のもと、1996年3月に、1994年度の活動報告を掲載した「演習林年報1995」を発行した<sup>1)</sup>。その後現在に至るまで、附属演習林では年報を毎年発行しており、冊子体は農学生命科学図書館に所蔵しているほか、PDFを演習林Webサイトで公表している。

2021年度から新たな10か年計画<sup>2)</sup>がスタートしたことを機に、年報の目的を再定義することとなり、タスクフォースを設置して検討した結果、2021年度から、年報発行の目的を「内部向けの活動記録、データブックとして作成する」こと、内容は「計画2021～2030の進捗状況の報告とし、長期の統計データとなるので、項目の継続性も考慮する」「必要に応じて、東大執行部等に参照してもらえる資料とする」ことが提案され、演習林会議で決定された。この決定に沿って、2021年度の活動報告として「演習林年報2021」を「演習林」誌上で公表する。「教育研究計画2021～2030」<sup>2)</sup>に沿って「第一部 附属演習林報告」「第二部 常置専門委員会報告」「第三部 地方演習林報告」の三部で構成し、別途、資料編を巻末につけた。

### 引用文献

- 1) 東京大学農学部附属演習林（1996）演習林年報1995, 145pp.
- 2) 東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林（2022）東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林教育研究計画2021～2030, 演習林（東大）64：1-330.

「演習林年報 2021」については、東京大学学術機関リポジトリ（UTokyo Repository）に掲載しています。

URI: <https://doi.org/10.15083/0002005903>